

令和8年度

補正予算事業説明書

(6月補正予算)

みよし市

目 次

1 一般会計

(1) 施策の説明

民生費	5
衛生費	9
教育費	10

1 一般会計

令和8年度6月補正予算 事業別一覧

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款	項	目	大	中	小	事業名	予算額	所属	ページ
03	01	06	21	02	11	高齢者等移動支援事業	1,439	長寿介護課	5
03	02	01	11	03	04	放課後児童健全育成事業	9,967	学校教育課	6
03	02	01	11	03	06	こども・子育て応援事業	42,858	こども政策課	7
04	01	06	52	01	01	公害防止事業	2,500	生活環境課	9
10	01	02	01	01	16	人件費	48,381	学校教育課	10
10	02	01	12	01	14	小学校管理運営事業	4,893	学校教育課	11
10	03	01	12	01	27	中学校管理運営事業	1,376	学校教育課	13
10	03	02	12	01	32	中学校部活動支援事業	1,080	学校教育課	14
10	03	03	12	01	39	中学校施設整備事業	790	学校教育課	15
10	06	03	22	03	10	カヌー競技推進事業	3,304	スポーツ課	16

補正予算事業説明書

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	06 老人福祉費		
小 事業名		高齢者等移動支援事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう 高齢者福祉					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率			
20,891 千円		1,439 千円	22,330 千円	6.9 %			
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,330 千円	109 千円

補正予算の説明

1 事業名

通所介護共同送迎サービス効果検証事業

2 概要

市内の通所介護事業所の負担軽減を目的とした「共同送迎サービス」を行う運営事業者の設立を目指すに当たり、その前段階として、事業としての損益分岐点を分析し、健全で安定的な事業運営ができるための効果検証を行います。

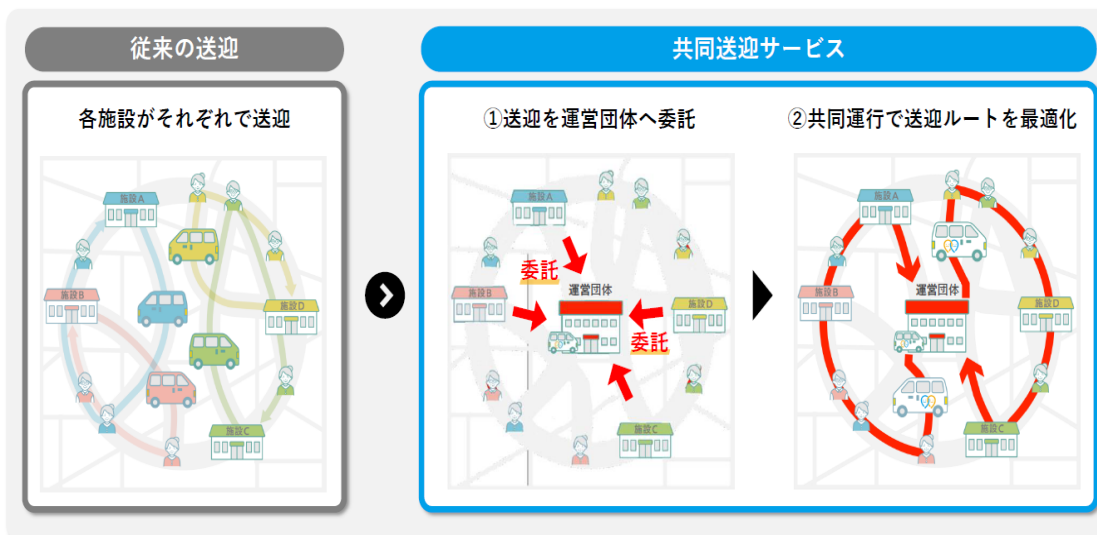
3 補正予算の必要性

本事業は、令和8年4月8日に内示通知を受けた「令和8年度人生100年時代づくり・地域創生ソフト事業交付金」を活用します。この交付金は、令和9年2月末までに実績報告をする必要があり、効果検証に概ね6か月を要することから、6月補正予算に計上する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報償費	通所事業所個別訪問ヒアリング謝礼	539千円	新規
印刷製本費	通所事業所調査票、説明会資料	72千円	新規
委託料	通所介護共同送迎サービス効果検証事業業務委託	828千円	新規

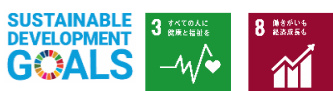
5 その他(概要図等)



出典)ダイハツ工業株式会社ホームページ

作成課【福祉部 長寿介護課】	事務事業番号	210211
----------------	--------	--------

高齢者等移動支援事業におけるSDGsの取組



補正予算事業説明書

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費																														
小 事業名		放課後児童健全育成事業																																	
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 地域で子育てを支える環境																																	
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率	【重点施策】																														
250,296 千円		9,967 千円	260,263 千円	4.0 %																															
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源																												
	2,692 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	4,579 千円	2,696 千円																												
補正予算の説明																																			
<p>1 事業名 放課後児童クラブを活用したこどもの居場所確保及び食支援事業</p> <p>2 概要 長期休業中の放課後児童クラブは、保護者の就労中、子どもたちが安全に過ごすことができる大切な居場所です。一方で、共働き世帯における毎朝のお弁当準備は保護者の心理的・時間的負担となっており、昨今の急激な食材費高騰による経済的な影響も看過できない状況です。 こうした課題に対応するため、市がお弁当を一括で手配し、購入を希望する方へ昼食提供を行います。児童クラブ利用料減免世帯には弁当代の全額を、その他世帯には弁当代の一部を市が負担することで、家庭の経済状況に応じた公平な支援を実施します。</p> <p>3 補正予算の必要性 共働き世帯の増加により、毎朝の弁当づくりは働く保護者にとって非常に大きな負担となっています。長期休業中の放課後児童クラブ利用者に対し、子育てと就労の両立支援及び児童の食の安全確保を図るため、6月補正予算に計上する必要があります。</p> <p>4 主な執行予定経費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>会計年度任用職員報酬(一般事務職)(1人)</td> <td>421千円</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>一般事務職通勤費(1人)</td> <td>15千円</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>保冷バッグ、袋等</td> <td>400千円</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>納付書・封筒代</td> <td>184千円</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>賄材料費</td> <td>弁当代</td> <td>7,747千円</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>昼食弁当配達手数料</td> <td>1,200千円</td> <td>新規</td> </tr> </tbody> </table>								区分	内容	事業費	備考	報酬	会計年度任用職員報酬(一般事務職)(1人)	421千円	新規	旅費	一般事務職通勤費(1人)	15千円	新規	消耗品費	保冷バッグ、袋等	400千円	新規	印刷製本費	納付書・封筒代	184千円	新規	賄材料費	弁当代	7,747千円	新規	手数料	昼食弁当配達手数料	1,200千円	新規
区分	内容	事業費	備考																																
報酬	会計年度任用職員報酬(一般事務職)(1人)	421千円	新規																																
旅費	一般事務職通勤費(1人)	15千円	新規																																
消耗品費	保冷バッグ、袋等	400千円	新規																																
印刷製本費	納付書・封筒代	184千円	新規																																
賄材料費	弁当代	7,747千円	新規																																
手数料	昼食弁当配達手数料	1,200千円	新規																																
作成課【教育部 学校教育課】				事務事業番号		110304																													

放課後児童健全育成事業におけるSDGsの取組



補正予算事業説明書

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小 事業名		こども・子育て応援事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 地域で子育てを支える環境					
補正前予算額	今回補正額	補正後額	増加率	【拡充・重点施策】			
338 千円	42,858 千円	43,196 千円	12,679.9 %				
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	1,578 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,050 千円	40,230 千円

補正予算の説明

1 事業名

こども応援緊急手当支給事務

(1) 概要

親の収入が少ないことにより、こどもが十分な教育を受けることができず、進学をあきらめたり、就職のチャンスが乏しくなったりすると、結果として、そのこどもが大人になっても収入の確保が難しくなるなど、こどもの貧困は連鎖していきます。昨今の物価高騰は家計に大きな影響を与えており、全てのこどもたちが家庭の経済状況に左右されることのないようにするため、低所得などの子育て世帯の児童を対象にこども応援緊急手当を支給します。

(2) 補正予算の必要性

昨今の物価高騰は低所得者層等に対し、大きな影響を与えています。ひとり親・低所得の子育て世帯に対する経済的支援を早急に行うため、6月補正予算で計上する必要があります。

(3) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
手数料	振込手数料	156千円	新規
扶助費	こども応援緊急手当	38,400千円	新規

(4) その他(概要図等)

ア 支給対象

- ・市遺児手当対象児童
- ・就学援助対象児童生徒
- ・住民税非課税世帯の児童

イ 手当金額

児童1人につき、月額6,000円

ウ 支給対象者数

支給事由	児童数	世帯数
市遺児手当	500人	350世帯
就学援助	150人	120世帯
住民税非課税	150人	100世帯
合計	800人	570世帯

エ 実施時期

令和8年8月から令和9年3月まで

2 事業名

こどもの居場所確保及び食支援事業

(1) 概要

物価高騰等を背景とした生活困窮の深刻化により、夏季休業期間中におけるこどもの健康や生活環境の悪化、食事機会の確保に対する懸念が一層高まっています。登校の機会がなくなる夏季休業期間中は、酷暑下に安心して過ごせる居場所や栄養のある食事を十分に確保できないこどもがいます。そのため、夏季休業期間中の酷暑対策とこどもに対する食支援として、児童館等市内10施設において、事前に申込みいただいた18歳以下の市民の来館者を対象にお弁当を提供します。

(2) 補正予算の必要性

夏季休業期間中に、こどもの安全な居場所の確保及び食の安定的な提供を図る必要があるため、6月補正予算で計上する必要があります。

(3) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	会計年度任用職員報酬(児童厚生員等)(8人)	653千円	新規
消耗品費	電子レンジ(10台)、配食時消耗品等	164千円	新規
賄材料費	昼食代(お弁当) 1食550円	3,300千円	新規
通信運搬費	郵送料	84千円	新規

(4) その他(概要図等)

ア 実施施設

児童館等市内10施設

イ 実施日

令和8年7月21日(火)から令和8年8月31日(月)まで

夏季長期休暇中の平日4日程度、期間中1施設当たり20日程度

ウ 提供予定食数

各施設1日30食 10施設×20日×30食=6,000食

エ その他

自己負担は1食当たり350円

ただし、こども応援緊急手当の支給対象となる児童に対しては全額を市が負担

作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

110306

こども・子育て応援事業におけるSDGsの取組



補正予算事業説明書

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 公害対策費			
小 事業名		公害防止事業						
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう 地球環境の保全						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		【重点施策】
8,801 千円		2,500 千円		11,301 千円		28.4 %		
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,500 千円	0 千円	

補正予算の説明

1 事業名

中部地方令和の名水づくり・里海づくり地域支援事業

2 概要

環境省中部地方環境事務所による「中部地方令和の名水づくり・里海づくり地域支援事業」のモデル事業として、みよし市黒笹町小持松地内(境川源流域谷戸地区)が採択されました。本事業では、専門的知見を有する事業者と連携し、現地調査・分析及び保全計画の策定を行います。計画策定により、当該地区の豊かな生物多様性を維持・再生するための具体的な方策を構築し、将来にわたる持続的な保全活動の基盤を確立します。

3 補正予算の必要性

令和8年3月27日に「中部地方令和の名水づくり・里海づくり地域支援事業」のモデル事業として採択されたことに伴い交付される中部地方令和の名水づくり・里海づくり地域支援事業委託金を活用し、令和9年2月までに事業を実施する必要があるため、6月補正予算に計上する必要があります。

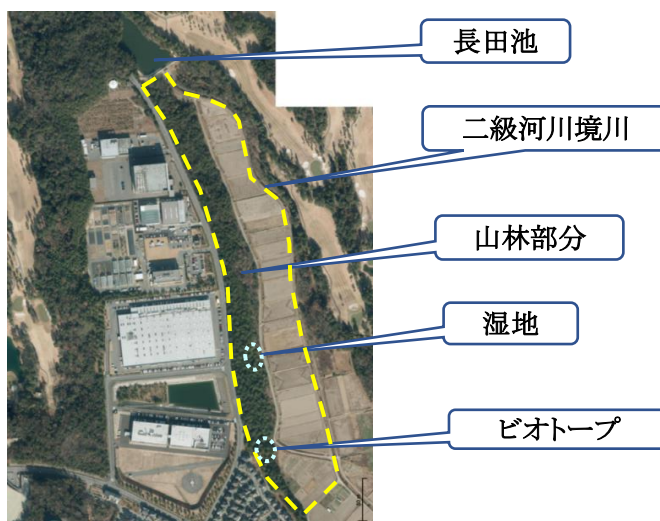
4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報償費	自然環境保全に関する勉強会講師謝礼	100千円	新規
消耗品費	作業資材、啓発資材等	320千円	新規
印刷製本費	保全啓発物(1,000部)	100千円	新規
委託料	保全計画策定支援業務委託	1,980千円	新規

5 その他(概要図等)

《対象場所》

黒笹町小持松地内



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520101

公害防止事業におけるSDGsの取組



補正予算事業説明書

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費		
小 事業名		人件費					
施策の体系		評価外					
		評価外					
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率	
589,398 千円		48,381 千円		637,779 千円		8.2 %	
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	48,381 千円

補正予算の説明

1 事業名

みよし市学校あんしんモデル事業

2 概要

子ども、保護者及び教職員が安心できる学校環境の構築を目指し、みよし市学校あんしんモデルを実施します。児童生徒の安心安全を守るための学校あんしんチーム(セーフガーディングチーム)を組織し、児童生徒の共通理解とともに教員に対して定期的(3か月に1回程度)な面接実施と、週1回の定例チームミーティングを実施します。チームとして状況把握、対応を行い、毎月、教育委員会に状況報告を行います。養護教諭は、悩みを抱えた児童生徒や教職員が気軽に相談できる相手であることから、学校あんしんチームの中心となる学校あんしんリーダー(安全保護主任)として、児童生徒及び教職員の心のケア・負担軽減を図っていきます。

3 補正予算の必要性

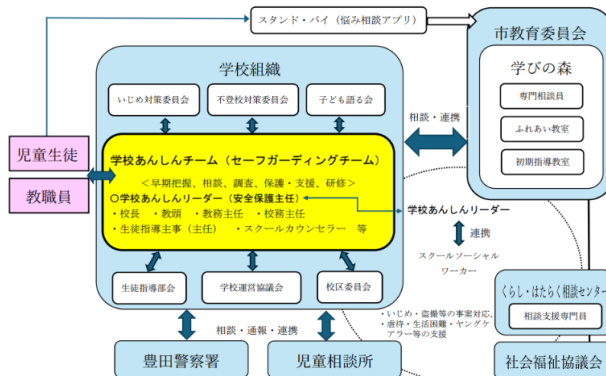
令和8年3月に全教職員を対象に実施した研修やアンケートの結果を踏まえ、みよし市学校あんしんモデルを令和8年8月から実施することに伴い、養護教諭を小中学校に1人ずつ、また、事務量の増加に対応する一般事務職の会計年度任用職員を早期に増配する必要があるため、6月補正予算で人件費を増額する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
報酬	養護教諭非常勤講師報酬(12人)	32,846千円	新規
職員手当	養護教諭非常勤講師期末手当・勤勉手当(12人)	7,162千円	新規
共済費	養護教諭非常勤講師社会保険料等(12人)	7,425千円	新規

5 その他(概要図等)

みよし市学校あんしんモデル 子ども、保護者、教職員が安心できる学校づくり



作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

010116

人件費におけるSDGsの取組



補正予算事業説明書

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費		
小 事 業 名		小学校管理運営事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率	【重点施策】		
289,275 千円		4,893 千円	294,168 千円	1.7 %			
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	4,893 千円

補正予算の説明

1 事業名

みよし市学校あんしんモデル事業

(1) 概要

こども、保護者及び教職員が安心できる学校環境の構築を目指し、みよし市学校あんしんモデルを実施します。児童の安心安全を守るための学校あんしんチーム(セーフガーディングチーム)を組織し、児童の共通理解とともに教員に対して定期的(3か月に1回程度)な面接実施と、週1回の定例チームミーティングを実施します。チームとして状況把握、対応を行い、毎月、教育委員会に状況報告を行います。養護教諭は、悩みを抱えた児童や教職員が気軽に相談できる相手であることから、学校安心チームの中心となる学校あんしんリーダー(安全保護主任)として、児童及び教職員の心のケア・負担軽減を図ります。このため、新たに任用する養護教諭が保健室で使用する備品等を整備します。

(2) 補正予算の必要性

令和8年3月に全教職員を対象に実施した研修やアンケートの結果を踏まえ、みよし市学校あんしんモデルを令和8年8月から実施することに伴い、新たに任用する養護教諭が保健室で使用する備品等を整備する必要があるため、6月補正予算に計上する必要があります。

(3) 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	教師用椅子(8脚)	238千円	新規
使用料	Microsoft 365 Education A3ライセンス	52千円	新規
	SKYSEA Client View(GL) Light Editionクライアントライセンス	99千円	新規
	i-FILTER @Cloud GIGAスクール版	8千円	新規
	Windows Server 2022 - 1 Device CAL	15千円	新規
備品購入費	片袖机(8台)	361千円	新規
	校務用コンピュータ(8台)	1,980千円	新規

2 事業名

小学生登下校時酷暑対策事業

(1) 概要

近年、気候変動の影響等により、記録的な猛暑が頻発しており、国は令和8年5月15日に「夏季休業期間中の酷暑対策及び食支援に係る各施策の活用について」事務連絡を发出し、こどもが安心して涼しく過ごせる居場所の確保を積極的に推進するよう全国の自治体に通知しました。夏季休業期間のみならず、猛暑により、小学生の登下校時における熱中症リスクが高まっていることから、児童の暑熱負担の軽減と安全な通学環境の確保を図るため、各小学校にネッククーラー等を冷却・保管するための冷凍庫を設置します。

(2) 補正予算の必要性

夏休みのこどもの居場所の酷暑対策と合わせ、普段の学校の登下校時の酷暑対策を早急に行うため、6月補正予算に計上する必要があります。

(3) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
備品購入費	前開き冷凍庫(60ℓ)(4台)	163千円	新規
	前開き冷凍庫(120ℓ)(29台)	1,978千円	新規

(4) その他(概要図等)

学校ごとの設置台数(1人当たり10で計算)

学校	児童数(人)	60ℓ(台)	120ℓ(台)	容量(ℓ)
中部小学校	451		4	480
北部小学校	576		5	600
南部小学校	299	1	2	300
天王小学校	708		6	720
三吉小学校	372	1	3	420
三好丘小学校	404	1	3	420
緑丘小学校	350		3	360
黒笹小学校	367	1	3	420
合計	3,527	4	29	3,720

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120114

小学校管理運営事業におけるSDGsの取組



補正予算事業説明書

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費		
小 事業名		中学校管理運営事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率	【重点施策】		
147,738 千円		1,376 千円	149,114 千円	0.9 %			
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,376 千円

補正予算の説明

1 事業名

みよし市学校あんしんモデル事業

2 概要

子ども、保護者及び教職員が安心できる学校環境の構築を目指し、みよし市学校あんしんモデルを実施します。生徒の安心安全を守るための学校あんしんチーム(セーフガーディングチーム)を組織し、生徒の共通理解とともに教員に対して定期的(3か月に1回程度)な面接実施と、週1回の定例チームミーティングを実施します。チームとして状況把握、対応を行い、毎月、教育委員会に状況報告を行います。養護教諭は、悩みを抱えた生徒や教職員が気軽に相談できる相手であることから、学校安心チームの中心となる学校あんしんリーダー(安全保護主任)として、生徒及び教職員の心のケア・負担軽減を図ります。このため、新たに任用する養護教諭が保健室で使用する備品等を整備します。

3 補正予算の必要性

令和8年3月に全教職員を対象に実施した研修やアンケートの結果を踏まえ、みよし市学校あんしんモデルを令和8年8月から実施することに伴い、新たに任用する養護教諭が保健室で使用する備品等を整備する必要があるため、6月補正予算に計上する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	教師用椅子(4脚)	119千円	新規
使用料	Microsoft 365 Education A3ライセンス	26千円	新規
	SKYSEA Client View(GL) Light Editionクライアントライセンス	50千円	新規
	i-FILTER @Cloud GIGAスクール版	4千円	新規
	Windows Server 2022 - 1 Device CAL	7千円	新規
備品購入費	片袖机(4台)	180千円	新規
	校務用コンピュータ(4台)	990千円	新規

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120127

中学校管理運営事業におけるSDGsの取組



補正予算事業説明書

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費		
小 事業名	中学校部活動支援事業						
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう						
	小中学校教育						
補正前予算額	今回補正額	補正後額	増加率	【重点施策】			
21,657 千円	1,080 千円	22,737 千円	5.0 %				
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,080 千円	0 千円

補正予算の説明

1 事業名

みよしクラブ保険料・アプリ使用料

2 概要

令和8年4月から、中学校の休日部活動を地域クラブである「みよしクラブ」に完全移行し活動を開始しました。みよしクラブの参加者と指導者が、クラブの連絡を取り合ったりスケジュールを管理したりするために、1対1の個別連絡を制限したアプリの使用が必要です。

また、学校管理下の活動ではなくなるため、参加者に傷害保険に加入していただく必要があります。

3 補正予算の必要性

令和7年度のみよしクラブへの移行期間中から、試用期間として無償で使用してきた地域クラブアプリについて、無償期間が令和8年7月で終了するため、使用料を計上する必要があります。

また、みよしクラブの参加者数が当初見込みより多く、新1年生加入分の保険料の不足が見込まれることから、増額する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
保険料	みよしクラブ参加者傷害保険料	40千円	
使用料	みよしクラブ管理アプリ使用料	1,040千円	新規

5 その他(概要図等)

《アプリの機能》

- ・クラブ内連絡(使用者間の1対1の連絡ができない仕様)
- ・スケジュール管理、生徒の出欠予定及び実績管理
- ・個人及びクラブの活動記録
- ・目標管理

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120132

中学校部活動支援事業におけるSDGsの取組



補正予算事業説明書

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	03 学校建設費		
小 事業名		中学校施設整備事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率	【重点施策】		
38,356 千円		790 千円	39,146 千円	2.1 %			
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	790 千円	0 千円

補正予算の説明

1 事業名

市内2中学校職員トイレハンドドライヤー設置事業

2 概要

令和8年4月9日に、市民から「中学校で働く教職員の労働環境の改善に充ててほしい」との意向による寄附の申出があり、寄附を受付しました。当該寄附金を財源として、北中学校と三好丘中学校の職員トイレにハンドドライヤーを設置します。

3 補正予算の必要性

寄附者の意向を尊重し、速やかに設置工事を行うため、6月補正予算に計上する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
工事請負費	市内2中学校職員トイレハンドドライヤー設置工事	790千円	新規

5 その他(概要図等)



(参考)南中学校男性職員用トイレ

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120139

中学校施設整備事業におけるSDGsの取組



補正予算事業説明書

款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	03 スポーツ振興普及事業費
---	--------	---	----------	---	----------------

小 事業名	カヌー競技推進事業				
-------	-----------	--	--	--	--

施策の体系	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう スポーツ				
-------	------------------------------	--	--	--	--

補正前予算額	今回補正額	補正後額	増加率		
32,954 千円	3,304 千円	36,258 千円	10.0 %		

補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,304 千円

補正予算の説明

1 事業名

第20回アジア・第5回アジアパラ競技大会盛り上げ事業

2 概要

三好池カヌー競技場での大会観戦事業を拡充し、より多くの市民の皆様へ競技を間近で観戦していただける環境を整えます。また、第20回アジア競技大会、第5回アジアパラ競技大会に出場する本市在住選手を、会場で応援できる体制を作ります。大会当日は、市民の皆様の発表の場を設けることで会場の熱気を高めるとともに、来場される皆様の熱中症対策にも万全を期します。

3 補正予算の必要性

カヌー・カヤック競技の観戦事業において、当初予算では市民無料観戦事業を計画していますが、より多くの市民の皆様へ会場で競技を観戦していただくため、また、第20回アジア競技大会、第5回アジアパラ競技大会に出場する本市在住の選手を会場で応援していただけるよう、チケットを追加で購入する必要があります。

アジア競技大会は9月に開催されるため、三好池カヌー競技場へ来場される皆様の熱中症対策にも万全を期す必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	カヌー・カヤック競技チケット、ボクシング女子チケット、パラパワーリフティングチケット	2,405千円	拡充
委託料	ミスト扇風機設置撤去業務委託	287千円	新規
	チェストフリーザー設置撤去業務委託	172千円	新規
	発電機設置撤去業務委託	151千円	新規
交付金	盛り上げ事業出演者等キッチンカー商品購入助成券	210千円	新規

作成課【教育部 スポーツ課】	事務事業番号	220310
----------------	--------	--------

カヌー競技推進事業におけるSDGsの取組

